

(様式－1)

番号								
博 物 館		館長	副館長	係				監督職員 (主管課担当者)
都 市 計 画 課		都市計画課長	同課長補佐	同課長補佐兼 街路公園係長	建築住宅係長	審査者	担当者	設計者
令和5年度 中野市立博物館プラネタリウム室空調設備更新工事								
金抜き設計書								
中野市大字片塩1221番地								
設 計 大 要				施 工 方 法		請 負		
<p>プラネタリウム室空調設備更新工事 一式</p> <p>■工事概要</p> <p>○空調設備工事</p> <ul style="list-style-type: none">・床置ダクト形HPエアコン 1台 電源：三相200V 能力：冷房能力50.0kw、暖房能力56.0kw・床置形HPエアコン 2台 電源：三相200V 能力：冷房能力12.5kw、暖房能力14.0kw <p>○その他</p> <ul style="list-style-type: none">・既存エアハンドリングユニット撤去・上記に係る機械設備、電気設備工事等				施 工 期 間		日 間		
				着 手 予 定 年 月 日		令和 年 月 日		
				完 了 予 定 年 月 日		令和 年 月 日		
				契 約 保 証 方 法		金銭的保証		
				主 管 課 係 名		博物館		
				積 算 年 月		令和5年9月		

(様式－2)

起 工 理 由

プラネタリウムの空調設備の老朽化の為、更新工事を行う。

請 負 対 象 額 円

工 事 価 格 円

消費税等相当額 円

工 事 設 計 用 紙

中野市

(様式－3)

		当 初		第 1 回 変 更 (増 減)		第 2 回 変 更 (増 減)		第 3 回 変 更 (増 減)	
積 算 段 階	積 算 工 事 価 格		A		A1		A2		A3
	消 費 税 等 相 当 額		B		B1		B2		B3
	積 算 額		C		C1		C2		C3
契 約 段 階	工 事 価 格		D		D1		D2		D3
	消 費 税 等 相 当 額		E		E1		E2		E3
	契 約 額		F		F1		F2		F3
	増 減				G1		G2		G3
		$B=A \times 0.1$ $C=A+B$ $D=A$ に対する応札額 $E=D \times 0.1$ $F=D+E$		$B1=A1 \times 0.1$ $C1=A1+B1$ $D1=A1 \times F/C$ $E1=D1 \times 0.1$ $F1=D1+E1$ $G1=F1-F$		$B2=A2 \times 0.1$ $C2=A2+B2$ $D2=A2 \times F/C$ $E2=D2 \times 0.1$ $F2=D2+E2$ $G2=F2-F1$		$B3=A3 \times 0.1$ $C3=A3+B3$ $D3=A3 \times F/C$ $E3=D3 \times 0.1$ $F3=D3+E3$ $G3=F3-F2$	

注) 積算工事価格：落札率を乗じず、消費税等相当額を含まない額。

積 算 額：積算工事価格に消費税等相当額を加算した額。

工 事 価 格：応札額、または積算工事価格に落札率を乗じた額で、消費税等相当額を含まない。

契 約 額：工事価格に消費税等相当額を加算した額。

D1	×	D2	×	D3	×
算		算		算	
出	＝	出	＝	出	＝

工 事 設 計 用 紙

中 野 市

第 1 号表

中 野 市

総 括 表

第 2 号表

名 称	品 種	単位	数 量	単 価	金 額	
令和5年度 中野市立博物館プラネタリウム室空調設備更新工事						
共通費						
A 共通仮設費		式	1.0			
B 現場管理費		式	1.0			
C 一般管理費		式	1.0			
共通費計						
工事価格						
消費税等						
合 計						

中 野 市

明 細 表						第 1 号表
名 称	品 種	単位	数 量	単 価	金 額	備 考
A 機器設備						
AC-1	冷房能力50.0kw	組	1.0			
ヒートポンプエアコン	暖房能力56.0kw					
	三相200V 床置ダクト型 参考：SZVYCDP560NB					
【以下付属品】						
室外機連結管キット						
屋内機用防振架台						
屋外機用平架台						
防雪フード						
背面吸込口キット						
配線改装アダプター						
加湿器	液化透過式26.4kg					
リモートセンサー						
湿度センサー						
中性能フィルターユニット						
ドレンパンヒーター						

明 細 表						第 2 号表
名 称	品 種	単位	数 量	単 価	金 額	備 考
AC-2 ヒートポンプエアコン	冷房能力12.5kw 暖房能力14.0kw	組	2.0			
	三相200V 参考：SDRV140BB					
【以下付属品】						
屋外機用壁面架台						
木台（ブラック）						
ドレンポンプキット						
出口ドレンホース						
中継ハーネス						
保護ケーシング						
小計						

明 細 表						第 3 号表
名 称	品 種	単位	数 量	単 価	金 額	備 考
B 機器据付撤去工事						
機器据付費	ヒートポンプ 床置エアコン50.0kw 屋内機1台、屋外機2台	式	1.0			
機器据付費	ヒートポンプ 床置エアコン12.0kw 屋内機2台、屋外機2台	式	1.0			
機器搬入費	搬出費共	式	1.0			
機器撤去費	重量機器 既存エアコンハンドリングユニット7000CMH	式	1.0			
小計						

明 細 表						第 4 号表
名 称	品 種	単位	数 量	単 価	金 額	備 考
C 冷媒工事						
冷媒用被覆銅管	継手、接合材共 9.5Φ 保温厚10mm	m	24.0			
冷媒用被覆銅管	継手、接合材共 15.9Φ 保温厚10mm	m	50.0			
冷媒用被覆銅管	継手、接合材共 22.2Φ 保温厚10mm	m	4.0			
冷媒用被覆銅管	継手、接合材共 28.6Φ 保温厚10mm	m	30.0			
硬質塩ビ製ドレン管	継手、接合材共 VP20	m	20.0			
硬質塩ビ製ドレン管	継手、接合材共 VP25	m	2.0			
渡り配線		式	1.0			
コア抜き	Φ100 簡易鉄筋探索共	箇所	2.0			
区画貫通処理	Φ100	箇所	2.0			
消耗品雑材料		式	1.0			
気密試験費		式	1.0			
追加冷媒充填費	R410A	kg	15.0			
試運転調整費		式	1.0			
屋内機用据付架台	製作品 1760×1050×H100	式	1.0			
小計						

中 野 市

明 細 表							第 5 号表
名 称	品 種	単位	数 量	単 価	金 額	備 考	
D ダクト工事							
(SAダクト接続工事)							
矩形ダクト製作取付	t=0.8 亜鉛鉄板 共板式	m ²	10.0				
キャンバス接手製作取付	605×467×250L	枚	1.0				
既設チャンバー開口・接続		箇所	1.0				
ダンパー	材工 VD 900×600	個	1.0				
支持金物・雑材料		式	1.0				
(RA・OAダクト接続工事)							
矩形ダクト製作取付	t=0.8 亜鉛鉄板 共板式	m ²	14.0				
RAチャンバー製作取付	1800×900×1800	枚	1.0				
キャンバス接手製作取付	1560×1220×250L	枚	1.0				
既存ダクト接続		箇所	1.0				
ダンパー	材工 VD 900×600	個	1.0				
支持金物・雑材料		式	1.0				

明 細 表							第 6 号表
名 称	品 種	単位	数 量	単 価	金 額	備 考	
(PASSダクト接続工事)							
矩形ダクト製作取付	t=0.5 亜鉛鉄板 共板式	m ²	5.0				
既存ダクト接続		箇所	2.0				
ダンパー	材工 VD 400×400	個	1.0				
支持金物・雑材料		式	1.0				
(全熱交換器廻りダクト工事)							
※RAダクト→EAダクトへ変更							
矩形ダクト製作取付	t=0.6 亜鉛鉄板 共板式	m ²	15.0				
既存ダクト接続		箇所	2.0				
ダンパー	材工 VD 500×400	個	1.0				
支持金物・雑材料		式	1.0				
(SAダクト吹出口増設工事)							
既存ダクト分岐取出し		箇所	2.0				
ダンパー	材工 VD200Φ	個	1.0				
クリップ金網製作取付	200Φ	箇所	1.0				
支持金物・雑材料		式	1.0				
小計							

中 野 市

明 細 表						第 7 号表
名 称	品 種	単位	数 量	単 価	金 額	備 考
E 配管工事						
加湿給水	機械室VB20	m	2.0			
電磁弁	材工 20A	個	1.0			
仕切弁	材工 GV10K 20A	個	1.0			
小計						

明 細 表						第 8 号表
名 称	品 種	単位	数 量	単 価	金 額	備 考
F 保温工事						
冷媒管保温	屋内外SUSラッキング	m	34.0			
ダクト保温	機械室アルミガラスクロス 保温材 25mm	m ²	44.0			
加湿給水保温	機械室アルミガラスクロス 保温材 20mm	m	2.0			
小計						

明 細 表						第 9 号表
名 称	品 種	単位	数 量	単 価	金 額	備 考
G 電気設備工事						
電線	材工 雑材料共 CVT38sq	m	10.0			
電線 1P-1より	材工 雑材料共 CVT100sq	m	60.0			
電線	材工 雑材料共 CVT8sq	m	50.0			
電線	材工 雑材料共 E5.5sq	m	50.0			
電線	材工 雑材料共 E8sq	m	60.0			
電線管	材工 付属品、雑材料共 E51 2本程度	式	1.0			
電線管	材工 付属品、雑材料共 E75 15本程度	式	1.0			
電線管	材工 付属品、雑材料共 F76 防水型	m	4.0			
電線管	材工 付属品、雑材料共 F50 防水型	m	4.0			
電線管	材工 付属品、雑材料共 PE28 2層管	m	40.0			
プルボックス 防水	材工 雑材料共 400×400×300 WP	個	3.0			
動力盤改修 1P-1	ELB3P225AF/200AT 現地改修	面	1.0			
手元開閉器	現場盤	面	1.0			
室内機計装工事		式	1.0			
小計						

中 野 市

明 細 表							第 10 号表
名 称	品 種	単位	数 量	単 価	金 額	備 考	
H 仮設・基礎工事							
既存樹木撤去処分	低木	式	1.0				
根切・埋め土	人力	m³	1.4				
建設発生土処理	場内敷き均し	m³	0.6				
碎石敷	t=100 再生碎石	m³	0.2				
捨コンクリート	18-25-15 打設費（人力）共	m³	0.3				
基礎コンクリート	21-25-15 打設費（人力）共	m³	0.6				
異形鉄筋	加工組立共 D10、D13	kg	52.0				
打放し型枠		m²	4.2				
天端コンクリート直均し仕上		m²	1.2				
清掃片付け		式	1.0				
場内小運搬費		式	1.0				
架台作製	H鋼 175×175×2540 溶融亜鉛メッキ	本	2.0				
同上運搬費	2t以上 チャーター便	台	1.0				
仮設足場	機械室内 一側足場程度 盛替え共	台	1.0				
小計							

中 野 市

明 細 表						第 11 号表
名 称	品 種	単位	数 量	単 価	金 額	備 考
I 撤去工事						
既存ダクト切断撤去	アングルフランジ工法 0.8mm 24㎡程度					
	0.6mm 15㎡程度 0.5mm 5㎡程度	式	1.0			
既設チャンバー切断撤去		式	1.0			
冷温水配管切断撤去	65A 6m	式	1.0			
加湿給水配管切断撤去	20A 1m	式	1.0			
ドレン管切断撤去	50A 1m	式	1.0			
ダクト保温撤去	25mm厚44㎡ グラスウール保温材+金網	式	1.0			
冷温水配管保温撤去	65A 6m グラスウール保温材+金網	式	1.0			
加湿給水配管保温撤去	20A 1m グラスウール保温材+金網	式	1.0			
ドレン管保温撤去	50A 1m グラスウール保温材+金網	式	1.0			
消耗品費		式	1.0			
産業廃棄物処分	収集運搬共	式	1.0			
小計						

明 細 表						第 12 号表
名 称	品 種	単位	数 量	単 価	金 額	備 考
J 石綿含有建材除去処分						
コア抜き	Φ100 アスベスト含有建材 簡易鉄筋探査共	箇所	2.0			
配管用ビス穴塗膜撤去		式	1.0			
機器使用費	アスベスト含有対応	式	1.0			
処分費	レベル3	m³	1.0			
同上収集運搬		台	1.0			
消耗品費	防護服・マスク・梱包材料	式	1.0			
小計						

令和５年度 中野市立博物館プラネタリウム室空調設備更新工事

I 工事概要

- 1 工事場所
- ・中野市大字片塩1221番地 中野市立博物館

II 機械設備工事特記仕様書

●一般事項

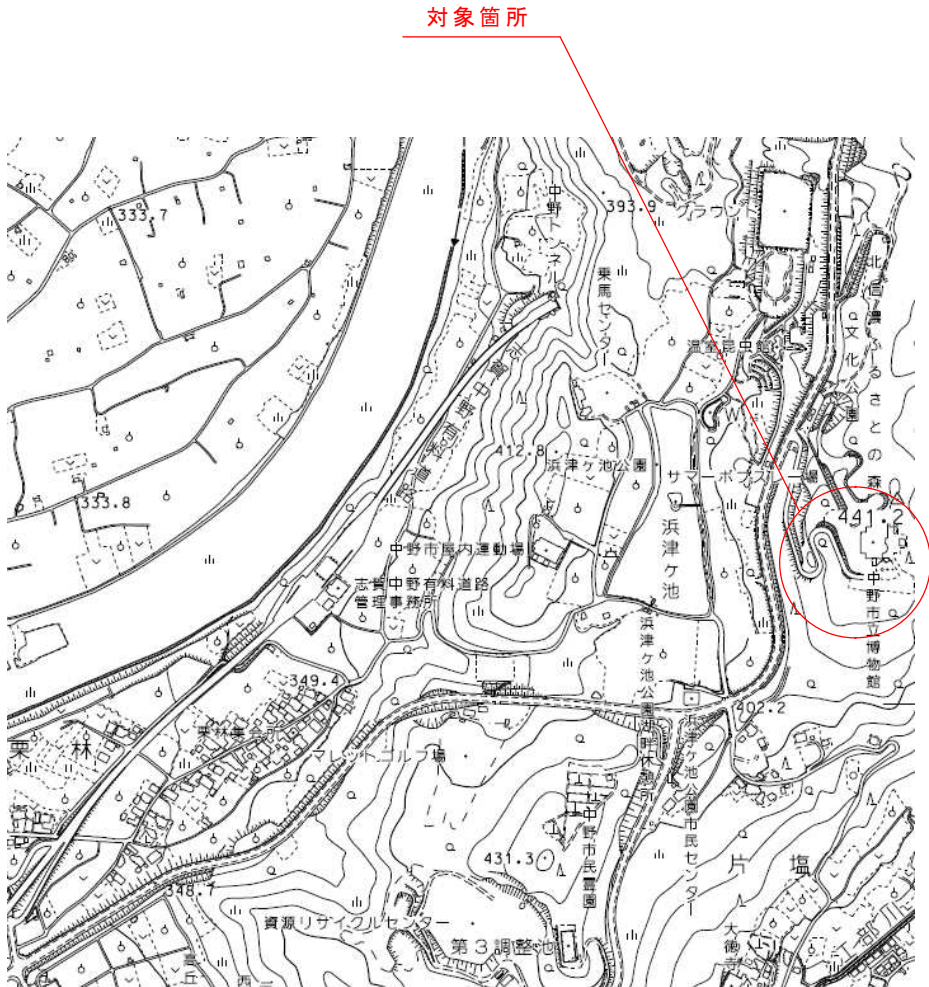
- 1 設計図及び特記仕様書に記載されていない事項は国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書（建築工事編、電気設備工事編、機械設備工事編）（最新版）」及び「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編、電気設備工事編、機械設備工事編）（最新版）」による。
- 2 上記施工基準によるほか、中野市財務規則、工事請負契約書及び関係法規を遵守すること。
- 3 提出書類は、監督員の指示による。
- 4 工事の実施にあたって、事前に実工程表を提出し、監督職員と協議すること。

●工事種別

- ・博物館プラネタリウム室空調設備工事 一式

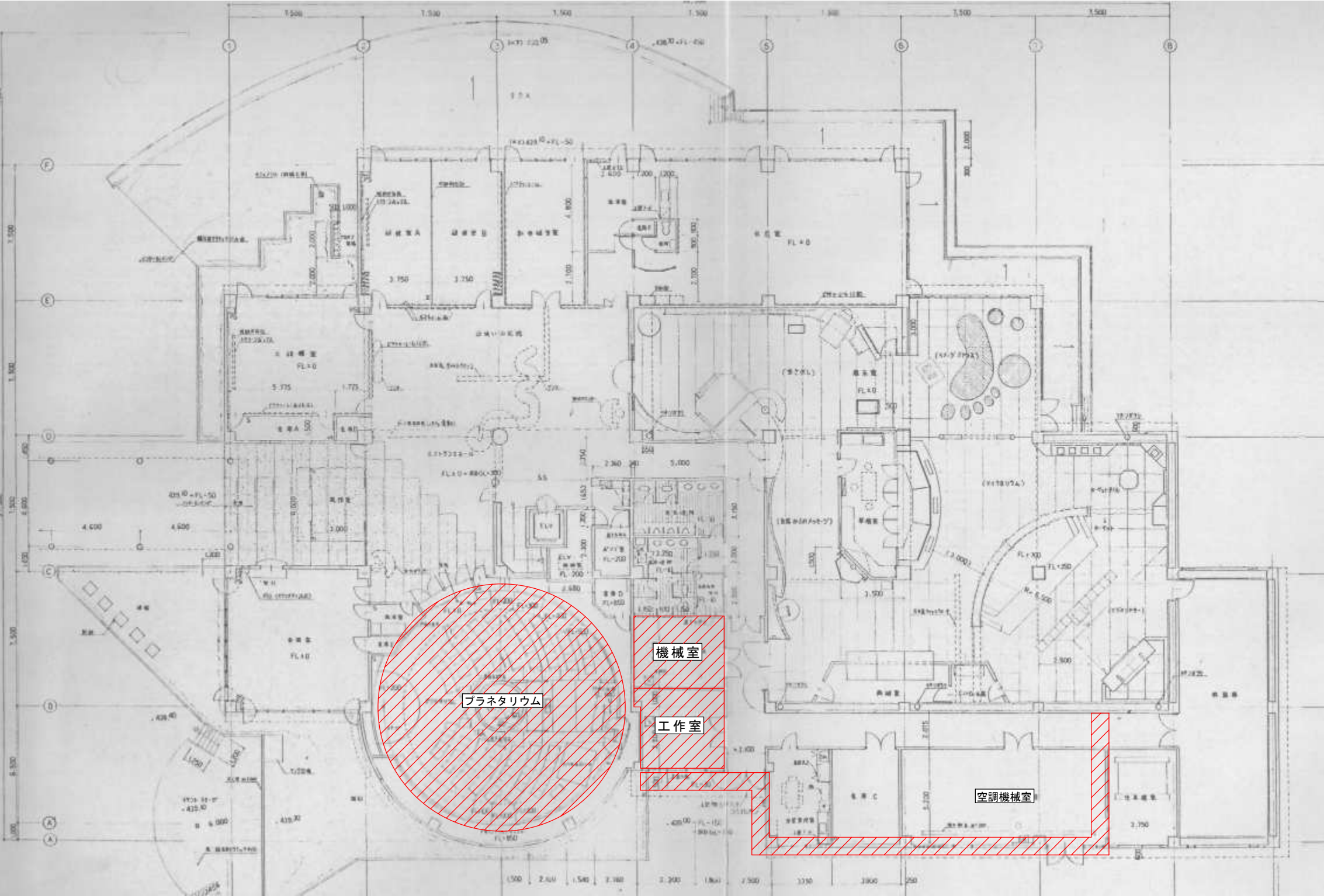
●その他

- 1 建設副産物について
建設副産物の処理は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき適正処理が図られること。
また、最終引受場所、適正処理を証明する書類及び処分量について報告すること。
- 2 建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（建設リサイクル法）について
本工事が建設リサイクル法における対象工事に該当する場合は提出書類必要な事務処理を適正に行うこと。また、下記の対象規模に該当する場合は、長野県の「建設副産物実態調査」の様式である「再生資源利用【促進】（計画・実施）書」により提出すること。
○再生資源利用計画、実施書の作成（再生材の使用（搬入材））
・土砂1000立米以上
・碎石500t以上
・加熱アスファルト混合物200t以上
○再生資源利用促進計画、実施書の作成（建設発生材の処分（搬出用））
・建設発生土1000立米以上
・コンクリート塊、アスファルト塊又は木材の合計200t以上
- 3 施工体制台帳及び施工体系図について
施工体制台帳「下請、再下請台帳及び全ての下請契約書」、施工体系図を整備し、写しを提出すること。また施工体系図は同現場及び公衆の見やすい場所に掲示すること。
- 4 シックハウス対策について
本工事に使用する材料は、下記の規格・規定品を原則とする。また、これらの規格が確認できる書類を提出し、監理者の承諾を得ること。また、施工中後は、化学物質低減のため換気を十分に行うこと。
・改正後のJAS・JIS規格による「F☆☆☆☆」
・改正前のJAS・JIS規格による「Fc0、E0」＋試験成績表により確認ができるもの
・大臣認定書により確認ができるもの。なお、『建築基準法28条の2 居室内における化学物質の発散に対する衛生上の措置』、『文部科学省 学校環境衛生の基準』等、シックハウス対策に関連する法令等を十分考慮し、設計書の仕様のみならずVOC濃度を下げる施工方法を提案し、監理者及び監督員との協議により必要な措置を講ずるものとする。また、ホルムアルデヒドをはじめとする化学物質が文部科学省「学校環境衛生の基準」で定める室内空気中化学物質濃度の基準値を下回っていることを確認した後工事物の引渡しを行うこと。
- 5 アスベスト対策について
本工事に使用する材料は、アスベストを含有するものを使用することなく、決定にあたっては規格証明書等により監理者の承諾を得て実施すること。建築物の解体等においては、石綿障害予防規則等の関係法令により適正に行うこと。
- 6 工事実績情報の登録
請負金額が500万円以上の場合は、工事実績情報（工事カルテ）の登録をすること。登録する際は建築工事標準仕様書に基づき登録の手続きを行い、登録されたことを証明する資料を監督職員に提出すること。
工事受注時 契約締結後10日以内
登録内容の変更時 変更起因後10日以内
工事完了時 工事完了後10日以内
- 7 保険等について
請負者は、本工事における火災保険、労災保険、建設業退職金共済組合等必要な保険等に加入すること。
- 8 協力施工業者について
下請業者の選定にあたっては、市内に本社、営業所若しくは工場等があり、良好な業者を優先考慮すること。
- 9 その他
請負者に対し、本工事部分に係る建築物石綿含有建材調査者による事前調査報告書を貸与するものとする。



位置図 SCALE：NOACALE

中野市役所	工事名 令和５年度 中野市立博物館プラネタリウム室空調設備更新工事	工事箇所 中野市大字片塩1221番地 中野市立博物館	図面名 位置図 特記仕様書	縮尺 NOSCALE	日付 令和５年９月	図面番号 1
-------	--------------------------------------	-------------------------------	---------------------	---------------	--------------	-----------



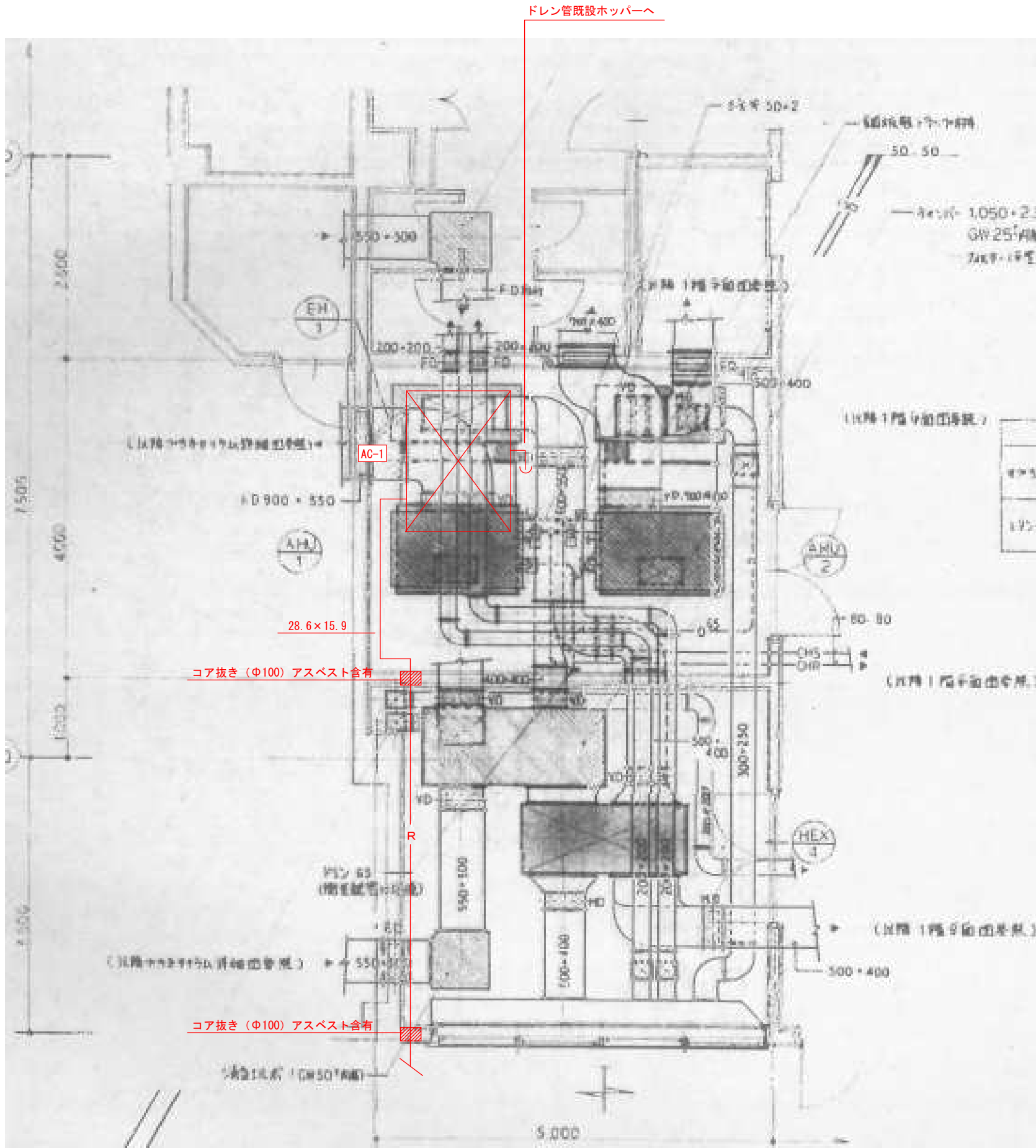
工事概要図 SCALE : 1/50



工事対象箇所

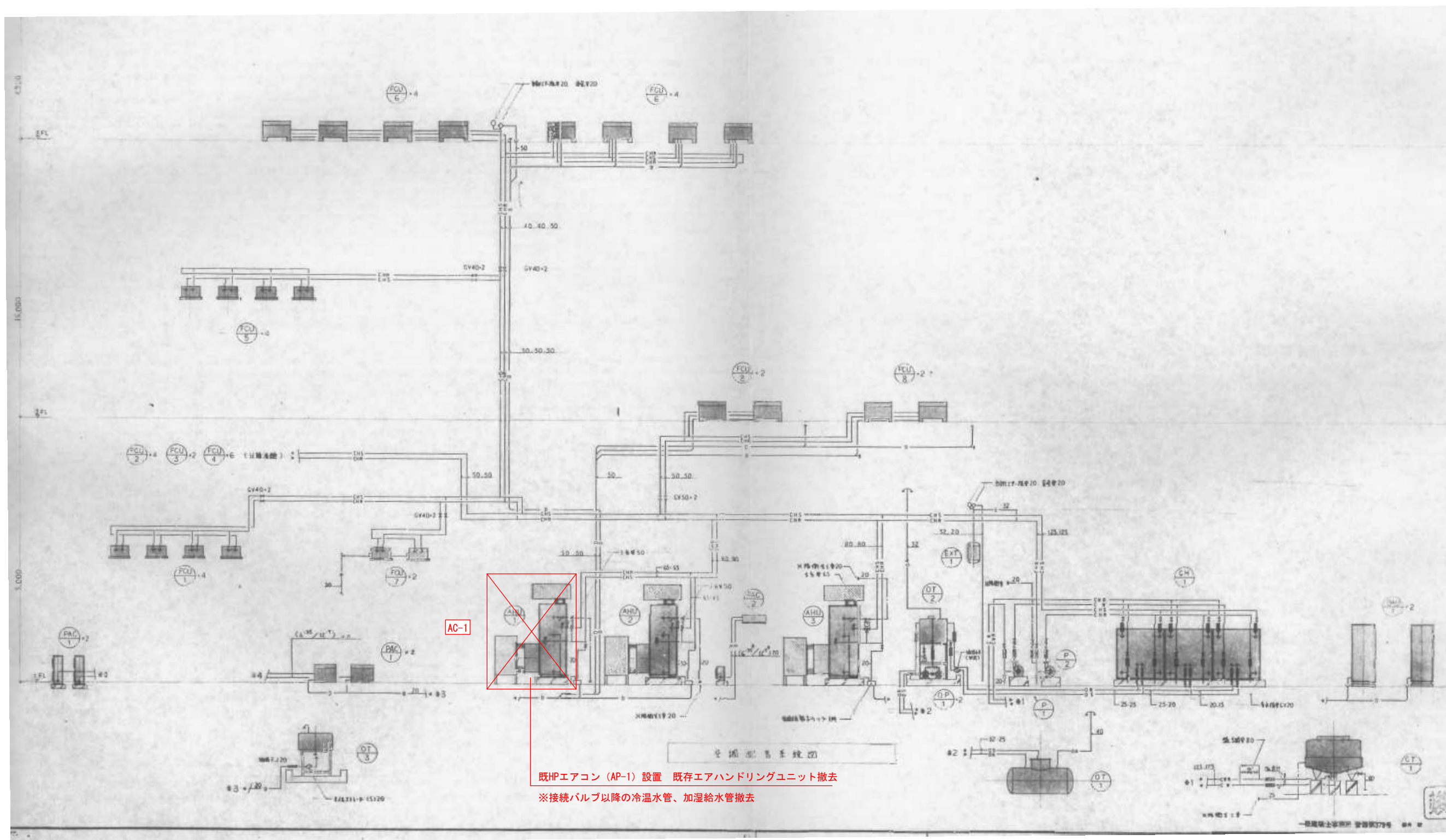
【工事概要】

工事箇所	工事内容	工事箇所	工事内容	工事箇所	工事内容
機械室	・既存エアハンドリングユニット撤去	工作室	・冷媒用被覆銅管（28.6×15.9）敷設（コア抜き2箇所）	プラネタリウム	・HPエアコン（AC-2 床置形 冷房能力12.5kw 暖房能力14.0kw）屋内機2台据付
	・上記撤去に係るダクト、冷温水配管、加温給水配管、ドレン管切断接続		・保温工（冷媒被覆銅管）		・冷媒用被覆銅管（15.9×9.5）敷設（コア抜き1箇所共）
	・HPエアコン（AC-1 床置ダクト形 冷房能力50.0kw 暖房能力56.0kw）屋内機1台据付	空調機械室外部 （電気設備工事）	・既存動力盤（1P-1）改修（ELB3P225AF/200AT取付）		・ドレン管VP20敷設（事務室開放）
	・冷媒用被覆銅管（28.6×15.9）敷設		・CVT100sq、E8sq（E75）、PBOX（400×400×300WP）壁配線、現場盤（開閉器）まで		・AC-1屋外機2台据付、基礎工事共（プラネタリウム外部植栽へ設置）
	・ダクト（SA、RA、OA、EA、PA）改修		・CVT38sq、E8sq（E51）、壁配線、現場盤（開閉器）からAC-1屋外機まで		・AC-2屋外機2台据付、壁面架台共（プラネタリウム壁面設置）
	・保温工（冷媒被覆銅管、ダクト、加温給水管）		・CVT8sq、E5.5sq（PE28）、壁配線、現場盤（開閉器）からAC-2屋外機まで		・外部冷媒用被覆銅管（28.6×15.9）（22.2×9.52）（15.9×9.5）敷設SUSラッキング共
	・計装工事（1P-2より機器本体まで）				

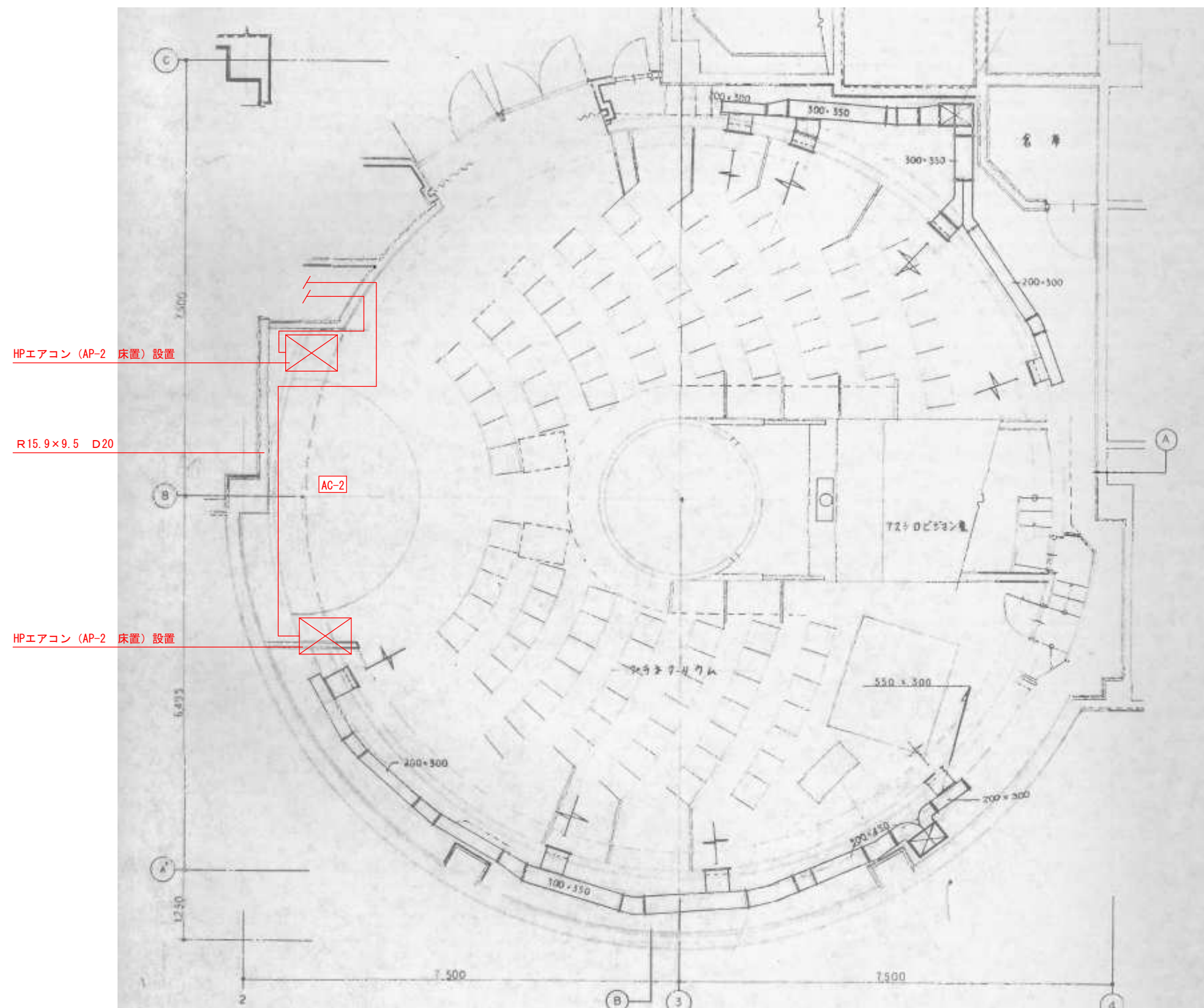


機械室・工作室詳細図 SCALE : 1/40

中野市役所	工事名 令和5年度 中野市立博物館プラネタリウム室空調設備更新工事	工事箇所 中野市大字片塩1221番地 中野市立博物館	図面名 工事概要図	縮尺 A3 : 1/50	日付 令和5年9月	図面番号 3
-------	--------------------------------------	-------------------------------	--------------	-----------------	--------------	-----------

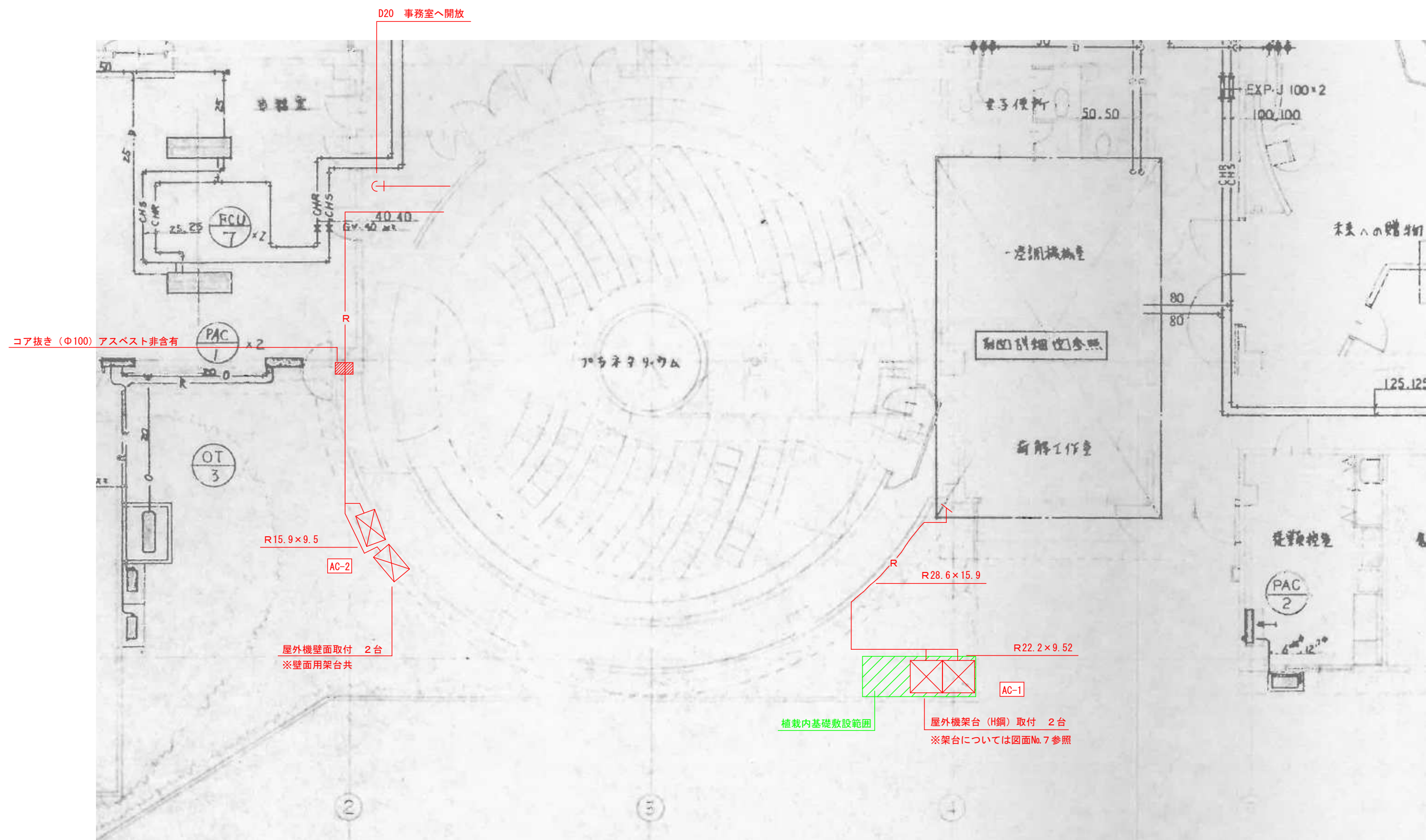


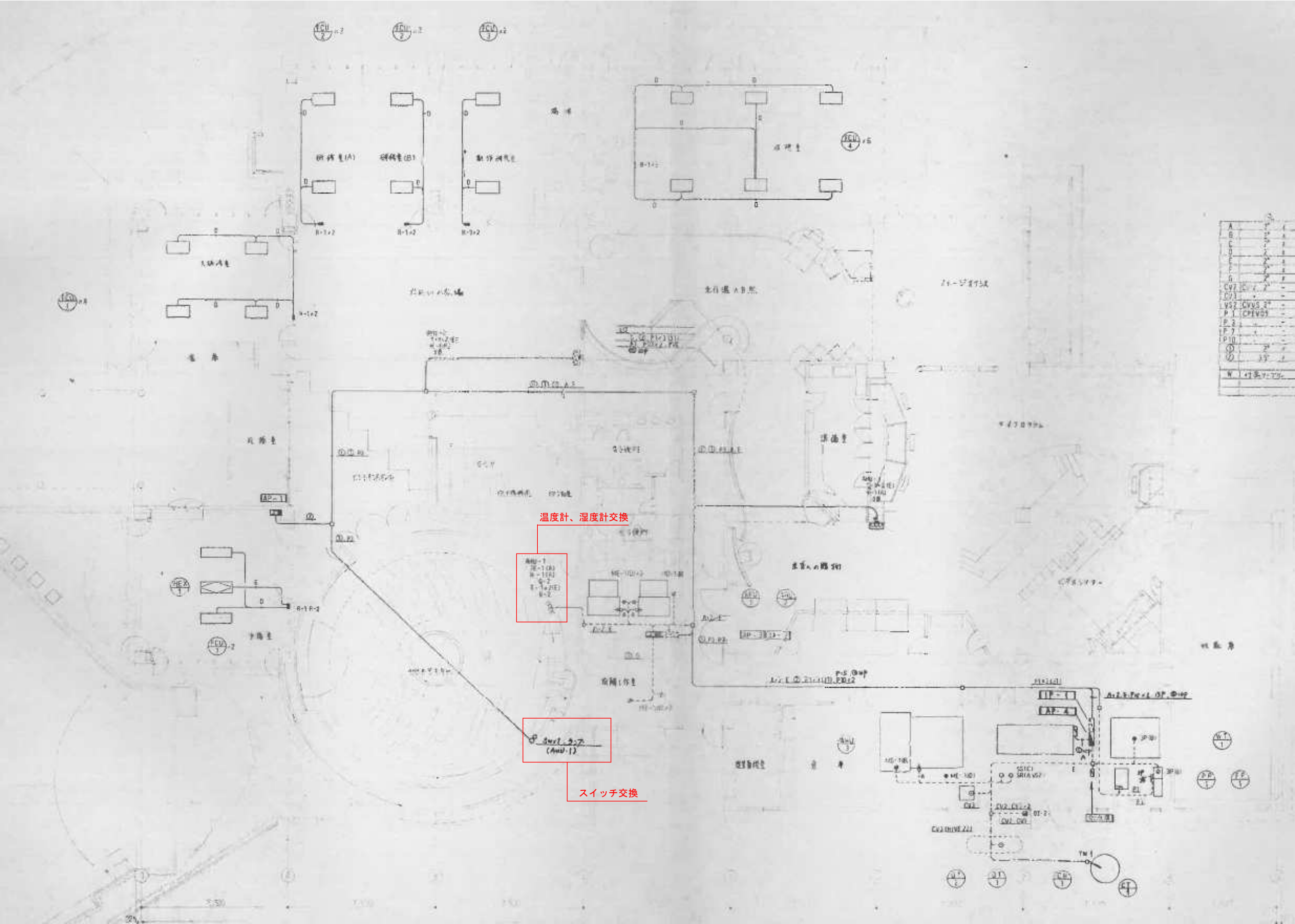
空調機器系統図



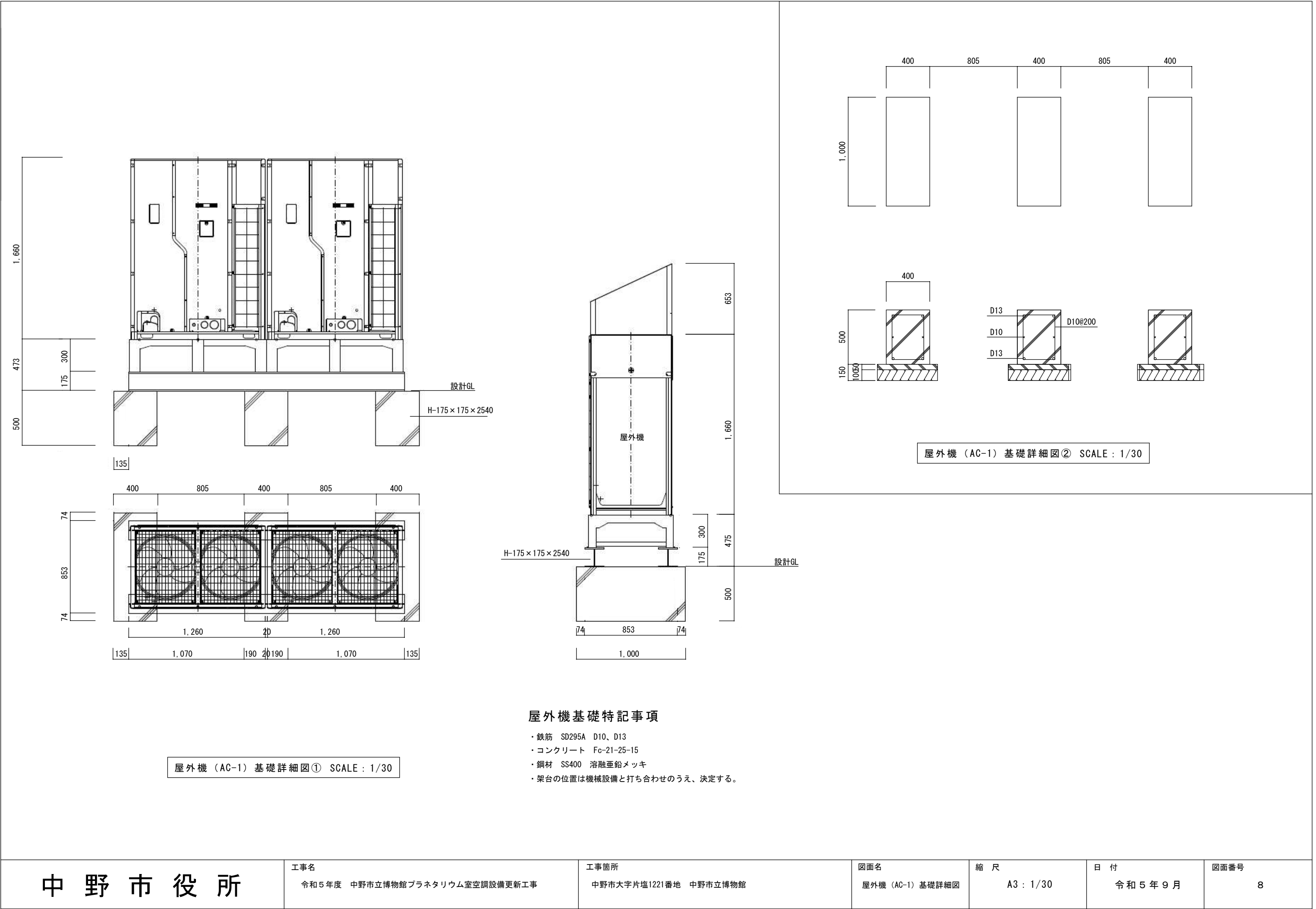
プラネタリウム詳細図 SCALE : 1/80

中野市役所	工事名 令和5年度 中野市立博物館プラネタリウム室空調設備更新工事	工事箇所 中野市大字片塩1221番地 中野市立博物館	図面名 プラネタリウム詳細図	縮尺 A3 : 1/80	日付 令和5年9月	図面番号 5
-------	--------------------------------------	-------------------------------	-------------------	-----------------	--------------	-----------





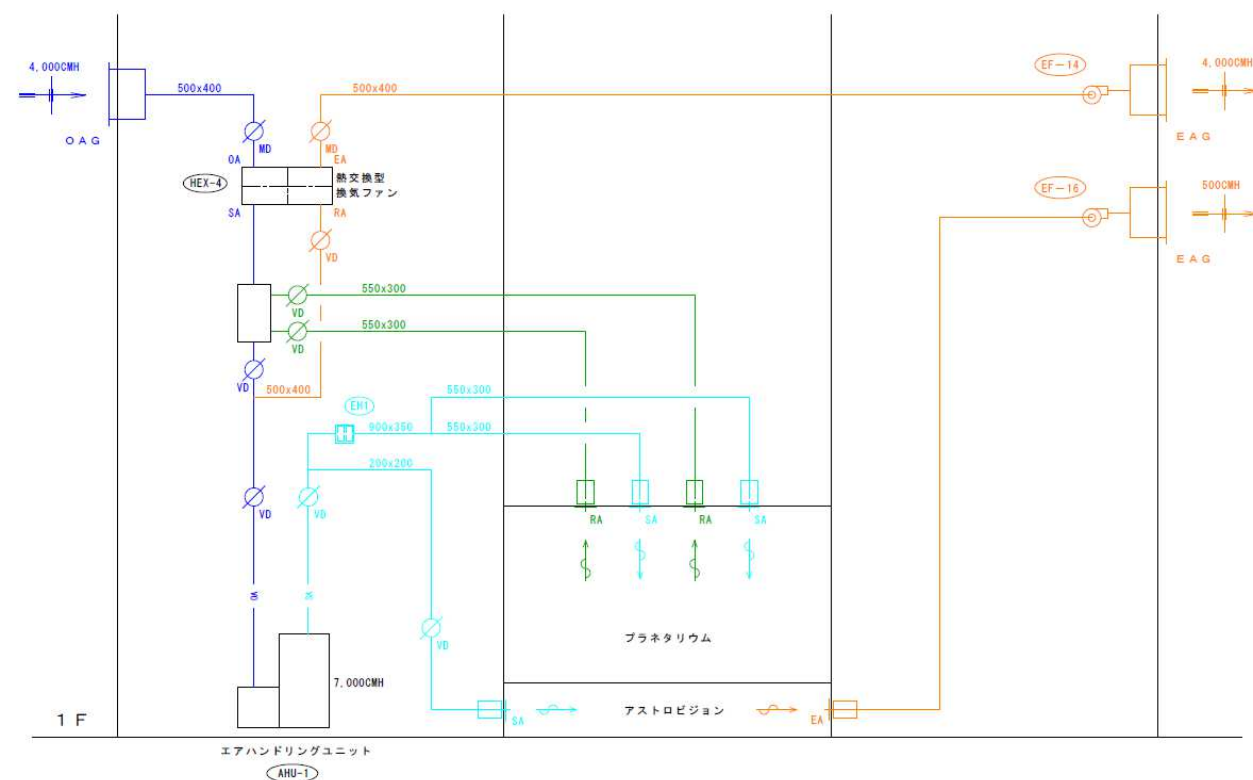
空調設備制御図 SCALE : 1/200



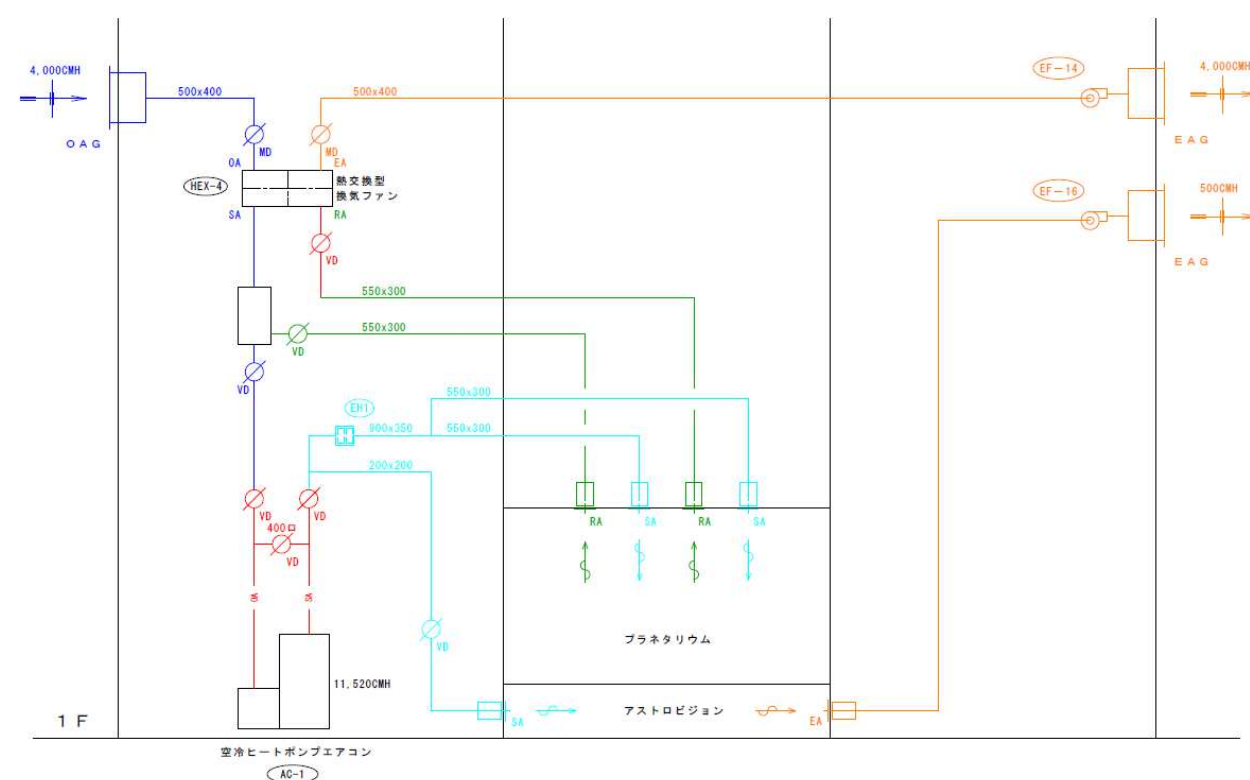
屋外機基礎特記事項

- ・鉄筋 SD295A D10、D13
- ・コンクリート Fc-21-25-15
- ・鋼材 SS400 溶融亜鉛メッキ
- ・架台の位置は機械設備と打ち合わせのうえ、決定する。

中 野 市 役 所	工事名 令和5年度 中野市立博物館プラネタリウム室空調設備更新工事	工事箇所 中野市大字片塩1221番地 中野市立博物館	図面名 屋外機 (AC-1) 基礎詳細図	縮 尺 A3 : 1/30	日 付 令和5年9月	図面番号 8
-----------	--------------------------------------	-------------------------------	-------------------------	------------------	---------------	-----------



ダクト系統図 (前)



ダクト系統図 (改修後)

